

配偶者等からの暴力の被害に関するアンケート調査票

アンケートご協力をお願い

日ごろから、本市行政の推進にご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本市では、平成 22 年 5 月に「広島市配偶者からの暴力の防止及び被害者支援基本計画」を策定し、配偶者からの暴力のない社会の実現を目指しています。

しかし、配偶者や交際相手からの暴力の被害を受けても、自分が DV 被害者であることに気付かない、あるいは、誰にも相談することができない方のほか、十分な支援を受けることができない方もおられます。このため、DV 被害を受けた方への支援のあり方を検討するために、標記アンケート調査を実施することにしました。

調査は、無記名でお答えいただき、回答の結果は統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはありません。また、この調査票に記載された事項については、調査目的以外には使用いたしません。

なお、調査結果については、まとめ次第、本市ホームページで公表する予定です。

お忙しいところ大変恐縮ですが、DV 被害を受けた方が適切な保護・支援を受けることができ、自立し、安心して暮らすことのできる社会の実現につなげるという本調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年 月

広島市長 松 井 一 實

ご記入にあたってのお願い

- 1 調査票に直接、鉛筆、又は黒のボールペンなどではっきりとご記入ください。
- 2 回答は、あてはまる番号を選び、その番号に○印をつけてください。その際、「○印は1つ」、「あてはまる番号すべてに○」などの指示に従ってください。また、あてはまる回答がない場合は、○印をつけないままで結構です。
- 3 「その他」に○印をされた場合、() 内に具体的な内容をご記入ください。
- 4 回答によっては次の質問に回答していただいたり、飛ばして先の質問にいく場合がありますので、質問の指示に従ってご記入ください。
- 5 質問によって、答えにくいものについては、お答えいただかなくても構いません。

ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに 月 日 () までに郵便ポストへ投函していただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

広島市市民局人権啓発部男女共同参画課
〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号
電 話 082-504-2108 (直通)
FAX 082-504-2609
E-mail danjo@city.hiroshima.lg.jp

あなたご自身（ご回答者）のことについておたずねします

※該当する番号に○をして下さい。

F1. あなたの性別	1 男性	2 女性		
F2. あなたの年齢	1 10 歳代 2 20 歳代	3 30 歳代 4 40 歳代	5 50 歳代 6 60 歳代	7 70 歳代以上
F3. お子さんの有無 (同居、別居を含む。)	1 子どもがいる→F3-2へ 2 子どもはいない → F4へ			
F3-2. お子さんの状況	第1子：満()歳、同居・別居 第2子：満()歳、同居・別居 第3子：満()歳、同居・別居 第4子：満()歳、同居・別居 第5子：満()歳、同居・別居			同居・別居のいずれかに ○をしてください。
F4. あなたの就労状況	就労先の数 () か所			
F5. あなたの就労形態 ※あてはまる番号すべてに ○をつけてください。	1 正社員・正職員 2 契約社員・派遣社員・パート・アルバイト 3 自営業(農林業を含む) 4 専業主婦・専業主夫 5 家事手伝い・内職	6 学生 7 無職 8 その他		

配偶者又は交際相手からの暴力の被害経験についておたずねします

【すべての方におたずねします。】

※ ここでの「配偶者」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦、元配偶者も含まれます。

※ 複数の被害経験がある場合、一番被害が重かったと感じたものについてご回答ください。

問1 あなたが、配偶者（交際相手）から暴力を最初に受けた時期は、いつですか。暴力をふるった相手との関係ごとにお答えください。（○印はそれぞれ1つずつ）

	交際中	結婚又は同せい後、 妊娠前	結婚又は同せい後、 妊娠中	結婚又は同せい後、 出産した後	その他	該当なし
① 配偶者	1	2	3	4	5※	6
② 交際相手	1	2	3	4	5※	6

※5（その他）に○を付けられた方は、具体的な時期を以下の（ ）にご記入ください。

- ① 配偶者からの暴力を受けた時期 ()
- ② 交際相手からの暴力を受けた時期 ()

問2 あなたが、これまでに配偶者（交際相手）から受けたことのある暴力の回数について、①～④の暴力の形態ごとにお答えください。（○印はそれぞれ1つつつ）

	2 毎日 日にまた 1回程度	週に 1から2 回程度	月に 1から2 回程度	年に 数回程度	過去に 1回のみ	な か つ た
① 身体的暴力（なぐる、ける、物を投げつけるなど）	1	2	3	4	5	6
② 精神的暴力（無視する、大声でどなる、バカにする、行動を監視する、脅迫するなど）	1	2	3	4	5	6
③ 性的暴力（嫌がっているのに性的な行為を強要する、避妊に協力しないなど）	1	2	3	4	5	6
④ 経済的暴力（十分な生活費を渡さない、仕事につかせないなど）	1	2	3	4	5	6

相談窓口についておたずねします

【すべての方におたずねします。】

問3 あなたはこれまでに、配偶者（交際相手）から受けた暴力について、誰かに打ち明けたり、相談したことがありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1 広島市配偶者暴力相談支援センターに相談した（土・日DV電話相談を含む）	→	問5へ
2 広島県西部こども家庭センター（婦人相談所・配偶者暴力相談支援センター）に相談した	}	問12へ
3 警察に連絡・通報し、DVの担当に相談した		
4 その他の行政の相談機関に相談した	}	問15へ
5 弁護士、法テラス、弁護士会に相談した		
6 民間シェルターなど民間の機関に相談した		
7 医師に相談した		
8 カウンセラーに相談した		
9 民生委員・児童委員に相談した		
10 家族や親せきに相談した		
11 友人・知人に相談した		
12 職場の上司・同僚に相談した	}	
13 その他（具体的に：_____）		
14 どこ（だれ）にも相談しなかった	→	問4へ

【問3で14「どこ（だれ）にも相談しなかった」と回答された方におたずねします。】

問4 あなたが、どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかったから
- 2 恥ずかしくて相談できなかったから
- 3 相談してもむだだと思ったから
- 4 相談したことが相手に分かると、仕返しにもっとひどい暴力を受けると思ったから
- 5 相手に「誰にも言うな」とおどされたから
- 6 自分さえがまんすれば、このままやっていけると思ったから
- 7 自分にも悪いところがあると思ったから
- 8 相手の行為は愛情表現だと思ったから
- 9 他人に知られると、これまで通りの付き合い（仕事や地域などの人間関係）ができなくなると思ったから
- 10 他人を巻き込みたくなかったから
- 11 相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから
- 12 世間体が悪いと思ったから
- 13 相談するほどのことではないと思ったから
- 14 そのことについて思い出したくなかったから
- 15 その他（具体的に： _____）

【問3で1「広島市配偶者暴力相談支援センターに相談した」と回答された方におたずねします。】

問5 あなたは、どのような方法で相談をしましたか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 電話
- 2 面接・直接会って相談

問6 あなたは、どれくらいの回数相談をしましたか。（○印は1つ）

- 1 1回
- 2 2～5回
- 3 6回以上

問7 あなたは、どのようなことについて、相談しましたか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 避難の方法について
- 2 身の安全を確保する方法について
- 3 子どものことについて
- 4 保護命令について
- 5 離婚の方法や、親権など法律的なことについて
- 6 避難後の住居について
- 7 避難後の生活について（生活保護など）
- 8 住民基本台帳の閲覧の制限について
- 9 医療保険、年金、児童手当等の手続きについて
- 10 その他（ _____）

問 8 あなたは、相談をした後にどのような対応をされましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----|------------------------------|
| 1 | 一時保護された |
| 2 | 保護命令の申し立てを勧められた |
| 3 | 弁護士相談を紹介された |
| 4 | 警察への相談を勧められた |
| 5 | 転居や学校の転校を勧められた |
| 6 | 臨床心理士やカウンセラーによるカウンセリングを紹介された |
| 7 | 住民基本台帳の閲覧の制限の手続きを紹介された |
| 8 | 医療保険、年金、児童手当等の手続きを紹介された |
| 9 | 生活保護等の窓口を紹介された |
| 10 | その他 () |
| 11 | 何もされなかった |

問 9 あなたは、相談窓口を何で知りましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---|-----------------------|
| 1 | 市の広報紙 (市民と市政など) |
| 2 | 市の施設などに置いてあるリーフレット |
| 3 | 女性トイレにあるカード |
| 4 | インターネット → () のホームページ |
| 5 | テレビ、新聞などのメディア |
| 6 | 区役所の窓口 |
| 7 | 民生委員から教えてもらった |
| 8 | 家族・友人・知人などに教えてもらった |
| 9 | その他 () |

問 10 あなたが相談窓口相談するときに、相談員の性別の希望はありますか。(○印は1つ)

- | | |
|---|-----------|
| 1 | 女性の相談員がよい |
| 2 | 男性の相談員がよい |
| 3 | どちらでもよい |

問 11 あなたが相談窓口を訪れたときに感じたこと、相談しにくかったと感じた場合は、そう思われた理由、相談しなかった場合は、相談しやすくするために改善すべき点などを自由にお書きください。

【問3で2「広島県西部子ども家庭センターに相談した」又は3「警察に相談した」と回答された方におたずねします。】

問12 あなたは、どのようなことについて、相談しましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 避難の方法について
- 2 身の安全を確保する方法について
- 3 子どものことについて
- 4 保護命令について
- 5 離婚の方法や、親権など法律的なことについて
- 6 避難後の住居について
- 7 避難後の生活について(生活保護など)
- 8 住民基本台帳の閲覧の制限について
- 9 医療保険、年金、児童手当等の手続きについて
- 10 その他 ()

問13 あなたは、相談をした後にどのような対応をされましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 一時保護された
- 2 保護命令の申し立てを勧められた
- 3 弁護士相談を紹介された
- 4 警察への相談を勧められた
- 5 転居や学校の転校を勧められた
- 6 臨床心理士やカウンセラーによるカウンセリングを紹介された
- 7 住民基本台帳の閲覧の制限の手続きを紹介された
- 8 医療保険、年金、児童手当等の手続きを紹介された
- 9 生活保護等の窓口を紹介された
- 10 その他 ()
- 11 何もされなかった

問14 あなたは、相談窓口を何で知りましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 市の広報紙(市民と市政など)
- 2 市の施設などに置いてあるリーフレット
- 3 女性トイレにあるカード
- 4 インターネット → () のホームページ)
- 5 テレビ、新聞などのメディア
- 6 区役所の窓口
- 7 民生委員から教えてもらった
- 8 家族・友人・知人などに教えてもらった
- 9 その他 ()

【問3で4～13と回答された方におたずねします。】

問 15 あなたは、どのようなことについて、相談しましたか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 避難の方法について
- 2 身の安全を確保する方法について
- 3 子どものことについて
- 4 保護命令について
- 5 離婚の方法や、親権など法律的なことについて
- 6 避難後の住居について
- 7 避難後の生活について（生活保護など）
- 8 住民基本台帳の閲覧の制限について
- 9 医療保険、年金、児童手当等の手続きについて
- 10 その他（)

問 16 あなたは、相談をした後にどのような対応をされましたか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 広島市配偶者暴力相談支援センターへの相談を勧められた
- 2 広島県西部こども家庭センターへの相談を勧められた
- 3 一時保護された
- 4 保護命令の申し立てを勧められた
- 5 弁護士相談を勧められた
- 6 警察への相談を勧められた
- 7 転居や学校の転校を勧められた
- 8 臨床心理士やカウンセラーによるカウンセリングを紹介された
- 9 住民基本台帳の閲覧の制限の手続きを紹介された
- 10 医療保険、年金、児童手当等の手続きを紹介された
- 11 生活保護等の窓口を紹介された
- 12 その他（)
- 13 何もされなかった

一時保護についておたずねします

【すべての方におたずねします。】

問 17 あなたは、被害者の安全を確保するための一時保護施設を知っていますか。(○印は1つ)

- | | | | |
|---|-------|---|--------|
| 1 | 知っている | → | 問 18 へ |
| 2 | 知らない | → | 問 21 へ |

【問 17 で 1 と回答された方におたずねします。】

問 18 あなたはこれまでに配偶者（交際相手）の暴力から避難するために、一時保護施設を利用したことがありますか。(○印は1つ)

- | | | | |
|---|--------------|---|--------|
| 1 | 現在、利用している | → | 問 21 へ |
| 2 | 過去に利用したことがある | → | 問 19 へ |
| 3 | 利用したことはない | → | 問 20 へ |

【問 18 で 2 と回答された方におたずねします。】

問 19 あなたは施設を出た後、どうしましたか。(○印は1つ)

- | | |
|---|-----------------------|
| 1 | 民間賃貸住宅（民間アパートなど）に入居した |
| 2 | 公的賃貸住宅（公営住宅など）に入居した |
| 3 | 母子生活支援施設（母子寮）に入所した |
| 4 | 婦人保護施設に入所した |
| 5 | 民間シェルターやその関連施設に入所した |
| 6 | 実家、親せき、別居の子ども宅に身を寄せた |
| 7 | 友人、知人宅に身を寄せた |
| 8 | 配偶者（交際相手）のもとへ戻った |
| 9 | その他（具体的に) |

【問 18 で 3 と回答された方におたずねします。】

問 20 あなたが一時保護施設を利用しなかったのは、なぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1 | 一時保護施設での生活が、自分の希望に沿うものではなかったから |
| 2 | 次の生活拠点が、既に決まっていたから |
| 3 | その他（具体的に) |

保護命令についておたずねします

【すべての方におたずねします。】

問 21 あなたは、保護命令制度について知っていますか。(○印は1つ)

- | | | | |
|---|-------|---|--------|
| 1 | 知っている | → | 問 22 へ |
| 2 | 知らない | → | 問 25 へ |

【問 21 で 1 と回答された方におたずねします。】

問 22 あなたは、保護命令をどこで知りましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 相談窓口（具体的に |) |
| 2 | 一時保護施設 | |
| 3 | 知人など支援者から | |
| 4 | 自分で調べて | |
| 5 | その他（具体的に |) |

問 23 あなたは、裁判所に対して、保護命令の申し立てをしましたか。(○印は 1 つ)

- | | | | |
|---|-----------------------|---|--------|
| 1 | 申し立てていない | → | 問 24 へ |
| 2 | 申し立てを行い、現在、発令されている | | |
| 3 | 過去に申し立てを行い、発令されたことがある | | |
| 4 | 申し立てを行い、現在、裁判所で審理中である | | |
| 5 | 申し立てが却下された | | |
| | (その理由 | |) |
| 6 | 申し立てを取り下げた | | |
| | (その理由 | |) |

【問 23 で 1 と回答された方におたずねします。】

問 24 あなたが、保護命令を申し立てていないのは、なぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|----|---|---|
| 1 | 保護命令の制度を知らなかったから | |
| 2 | 精神的に余裕がなかったから | |
| 3 | 裁判所に支払う費用や弁護士に依頼する費用が多額だと思ったから (※弁護士に依頼しなくても申し立ては可能です。) | |
| 4 | 手続がむずかしそうだったから | |
| 5 | 受けた暴力が保護命令の対象外だったから (精神的暴力、性的暴力) | |
| 6 | 相手の反応が怖かったから | |
| 7 | 効果がどれくらいあるのかわからなかったから | |
| 8 | どの程度の暴力であれば申し立てできるのかわからなかったから | |
| 9 | 申し立てをする決心がつかなかったから | |
| 10 | 申し立てる必要がなかったから | |
| 11 | 今後申し立てる予定である | |
| 12 | その他 (具体的に |) |

現在の状況についておたずねします

【すべての方におたずねします。】

問 25 あなたと配偶者 (交際相手) との現在の関係について、おたずねします。(○印は 1 つ)

- | | | | |
|---|-----------------------------|---|--------|
| 1 | 離れて生活している (期間 : 年または か月位経つ) | → | 問 26 へ |
| 2 | 同居している | → | 問 32 へ |

【問 25 で 1 と回答された方におたずねします。】

問 26 配偶者（交際相手）から追跡された経験がありますか。2 回以上、追跡された経験がある場合は、直近の追跡された時期を記載してください。（○印は 1 つ）

- | | | | | | |
|---|--------------|-------|--------|--------|----------|
| 1 | 1 回ある | （離れて、 | か月または | 日経った頃） | } 問 27 へ |
| 2 | 2 ～ 5 回ある | （離れて、 | か月または | 日経った頃） | |
| 3 | 6 ～ 10 回以上ある | （離れて、 | か月または | 日経った頃） | |
| 4 | ない | → | 問 28 へ | | |

問 27 （問 26 で 1 ～ 3 と回答された方におたずねします。）追跡の具体的な内容はどのようなものですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | |
|---|--------------------------------------|---|
| 1 | 家や避難している先、職場、子どもの学校や保育所等に来たり、待ち伏せされた | |
| 2 | 電話やメール・FAX、手紙が来た | |
| 3 | 実家や友人宅に現れた | |
| 4 | 依頼している弁護士や支援者のところに来た | |
| 5 | 探偵等を使って探していた | |
| 6 | その他（具体的に | ） |

問 28 あなたは、現在、生活費はどのようにまかなっていますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | |
|---|----------------|---|
| 1 | 就労による収入 | |
| 2 | 生活保護 | |
| 3 | 児童扶養手当 | |
| 4 | 失業手当 | |
| 5 | 年金 | |
| 6 | 貯蓄の切り崩し | |
| 7 | 子どもの親から送られる養育費 | |
| 8 | 実家、親族等からの援助 | |
| 9 | その他（具体的に | ） |

問 29 あなたの現在の収入についておたずねします。（○印は 1 つ）

※ 収入には、就労による収入、生活保護費、児童扶養手当、年金、子の父から送られる養育費、実家・親等からの援助が含まれます。

- | | |
|---|-----------------|
| 1 | 月に 5 万円未満 |
| 2 | 月に 5 ～ 10 万円未満 |
| 3 | 月に 10 ～ 15 万円未満 |
| 4 | 月に 15 ～ 20 万円未満 |
| 5 | 月に 20 万円以上 |

問 30 あなたのお住まいについておたずねします。（○印は 1 つ）

- | | | | |
|---|----------------|---|------------------|
| 1 | 持ち家 | 2 | 民間賃貸住宅（民間アパートなど） |
| 3 | 公的賃貸住宅（公営住宅など） | 4 | 母子生活支援施設（母子寮） |
| 5 | 婦人保護施設 | 6 | 民間シェルター |
| 7 | 実家、子ども宅、親族宅 | 8 | 友人、知人宅 |
| 9 | その他（具体的に | | ） |

問 31 あなたは現在だれと一緒に住んでいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | ひとり暮らし |
| 2 | 子ども |
| 3 | 親（自分又は配偶者の） |
| 4 | 親族 |
| 5 | 離婚や別居した配偶者（交際相手）とは別の配偶者（交際相手） |
| 6 | その他（具体的に |

)

【すべての方におたずねします。】

問 32 これまでに、あなたが利用した支援には何がありますか。AからXのそれぞれについて、お答えください。(○印はそれぞれ1つ)

		利用した	実利用を申し込んだが、	な利用する必要は	利用制度があれば、あるかい
<記入例>	A 公的施設（母子生活支援施設など）への入所	1	2	3	4
住宅確保に関する支援	A 公的施設（母子生活支援施設など）への入所	1	2	3	4
	B 民間賃貸住宅（民間アパートなど）の紹介	1	2	3	4
	C 公的賃貸住宅（公営住宅など）の紹介	1	2	3	4
	D 民間賃貸住宅の契約時の身元保証	1	2	3	4
就労に関する支援	E ハローワーク等での職業紹介や相談	1	2	3	4
	F パソコン操作等の職業訓練	1	2	3	4
	G 母子家庭等就業・自立支援センターにおける就業支援サービス（就業相談や講習会など）	1	2	3	4
	H 就職する際の身元保証	1	2	3	4
経済的な支援	I 当座の生活資金（引越にかかる費用など）の貸付	1	2	3	4
	J 生活保護の受給	1	2	3	4
	K 児童扶養手当の受給	1	2	3	4
手続に関する支援	L 国民健康保険等への新たな加入	1	2	3	4
	M 住民基本台帳の閲覧等の制限	1	2	3	4
健康に関する支援	N 心理カウンセラー等によるカウンセリング	1	2	3	4
	O 診療代やカウンセリング費用の補助、立替え	1	2	3	4
子どもに関する支援	P 子どもの学校や保育所に関する支援	1	2	3	4
	Q 児童相談所等での子どもへのカウンセリング	1	2	3	4
裁判・調停に関する支援	R 裁判費用や弁護士費用等の補助、立替え	1	2	3	4
	S 保護命令申立書等の作成支援	1	2	3	4
相手との対応に関する支援	T 警察による防犯指導等	1	2	3	4
	U 相手が子どもと面会する際の立会い	1	2	3	4
	V 相手の家に荷物を取りに行く際の同行	1	2	3	4
その他の支援	W 自助グループ、サポートグループなどでの精神的な支援や情報交換	1	2	3	4
	X 配偶者暴力相談支援センター、女性相談員等による情報提供や助言	1	2	3	4

◆上記以外で利用した支援がありましたら、具体的にお書きください。

問 33 あなたは、もし配偶者（交際相手）からの暴力がなくなった場合、元の生活に戻りたいですか。
（○印は1つ）

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | 元の生活に戻って生活していくことを心から望んでいる |
| 2 | 身体的な暴力さえ無くなれば、元の生活に戻ることを望む |
| 3 | 子どもの将来のことを考えると、元の生活に戻ることが望ましい |
| 4 | 元の生活に戻ることは、全く考えられない |
| 5 | その他（具体的に |

）

問 34 あなたは、配偶者（交際相手）に対する啓発や更生について行政にどのようなことを望みますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|---|--|
| 1 | DVが暴力であることの意識の啓発をし、暴力の発生を未然に防ぐことを強化してほしい |
| 2 | 警察との連携を強化してほしい |
| 3 | 加害者の更生プログラムの受講を必須とし、更生することを強化してほしい |
| 4 | 刑事罰をきびしくして、抑止力を高めてほしい |
| 5 | その他（具体的に |
| 6 | 特になし |

）

問 35 あなたが、現在（又はDV被害を受けた当時）DVについて行政に思うことや望むことについて、自由にお書きください。

※ お子さんがいらっしゃらない場合、問 36 から問 40 までの回答は不要です。15 ページのご意見欄にお進みください。

お子さんについておたずねします

【お子さんがいらっしゃる方におたずねします。】

問 36 配偶者（交際相手）からの暴力をお子さんが見た場合、これは児童への心理的な虐待に当たりますが、お子さんの目の前で、配偶者（交際相手）からあなたへの暴力がありましたか。あった場合、どのようなことがありましたか。

問 37 お子さんの状況について、どのような影響がみられましたか。また、その影響がみられた時期はいつ頃でしたか。(あてはまる番号すべてに○のうえ、時期について○と年月を記入)

記入例 1 : (同居中から) ・ 離婚 (別居) 後 年または か月頃から】

記入例 2 : 【同居中から ・ (離婚 (別居) 後) 2 年または か月頃から】

1	以前に比べて元気がなくなり、口数が減った	↳【同居中から ・ 離婚 (別居) 後 年または か月頃から】
2	暴力的になった	↳【同居中から ・ 離婚 (別居) 後 年または か月頃から】
3	人の顔をうかがうようになった	↳【同居中から ・ 離婚 (別居) 後 年または か月頃から】
4	急に甘えるようになり、赤ちゃんがえりをした	↳【同居中から ・ 離婚 (別居) 後 年または か月頃から】
5	わがママを言わなくなるなど、遠慮するようになった	↳【同居中から ・ 離婚 (別居) 後 年または か月頃から】
6	引きこもりがみられるようになった	↳【同居中から ・ 離婚 (別居) 後 年または か月頃から】
7	その他 (具体的に	)
8	変化なし	

問 38 お子さんへの心理的な虐待について、児童相談所や学校に相談をされたことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1	児童相談所に相談をした
2	保育園・幼稚園・学校に相談をした
3	相談していない
	(その理由)

問 39 配偶者 (交際相手) から、お子さんへ暴力はありましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1	身体的暴力があった
2	精神的暴力があった
3	性的暴力があった
4	ネグレクト (養育の怠慢・拒否) があった
5	暴力はなかった

問 40 あなたは、お子さんへ暴力をふるってしまったことがありましたか。あった場合、どのようなことをしましたか。

(ご意見欄)

その他ご意見がありましたら、自由にお書きください。

～ご協力ありがとうございました～